



WEWE

通信

WE21 ジャパン相模原

情報紙 NO. 90

2025年 春号

WE21 ジャパン相模原はアジアの人々の自立支援、リユース・リサイクル推進を目的としたNPO法人です

WE ショップ若松店開店から

25 年

ご寄付やお買い物等でご協力いただいた地域のお客さまや、ショップ運営を支えてくださったボランティアの方々、多くの皆様に支えられた25年に感謝いたします。今後も「チャリティショップWEショップ」として活動を続けていきたいと思っています。

皆さまから寄付された、まだ使える物品をボランティアの協力を得ながら販売し、収益を国際協力、環境、福祉等の非営利活動に活用する仕組みが「チャリティショップ」です。WE21 ジャパン相模原は支援の情報を発信し、その状況を多くの方が知り、自分でできる事に参加していただくことが大事だと思っています。支援する、されるではなく誰もが平和な暮らしが出来るための「わかちあい」の第一歩をめざして。



東日本大震災から 14 年 福島へ

支援先「認定 NPO 法人いわき放射能市民測定室たらちね」を訪問しました。

「たらちね」は、東日本大震災による福島第一原子力発電所の事故を受け 2011 年 11 月に設立されました。被災地の母親たちが、家族と子供を守るため、安全な食品を求めて放射能測定を始めました。、見えない、におわない、感じない放射能の測定活動を継続し、環境汚染と長期的に向き合い、これから先の遠い未来を見据えた活動を行っています。

その後、予防原則の観点から地域の子どもたちが健康に成長できることを願い 2017 年に「たらちねクリニック」を設立し、原発事故の影響に不安を持つ子供たちの健康を見守っています。

① 甲状腺検診・・・3才以上から大人まで受けられる。

出張検診や、土日祝日検診も行っている。

② たらちね子供ドック・・・健康診断の他に甲状腺検診・尿中セシウム測定（体内の放射線量を知る）

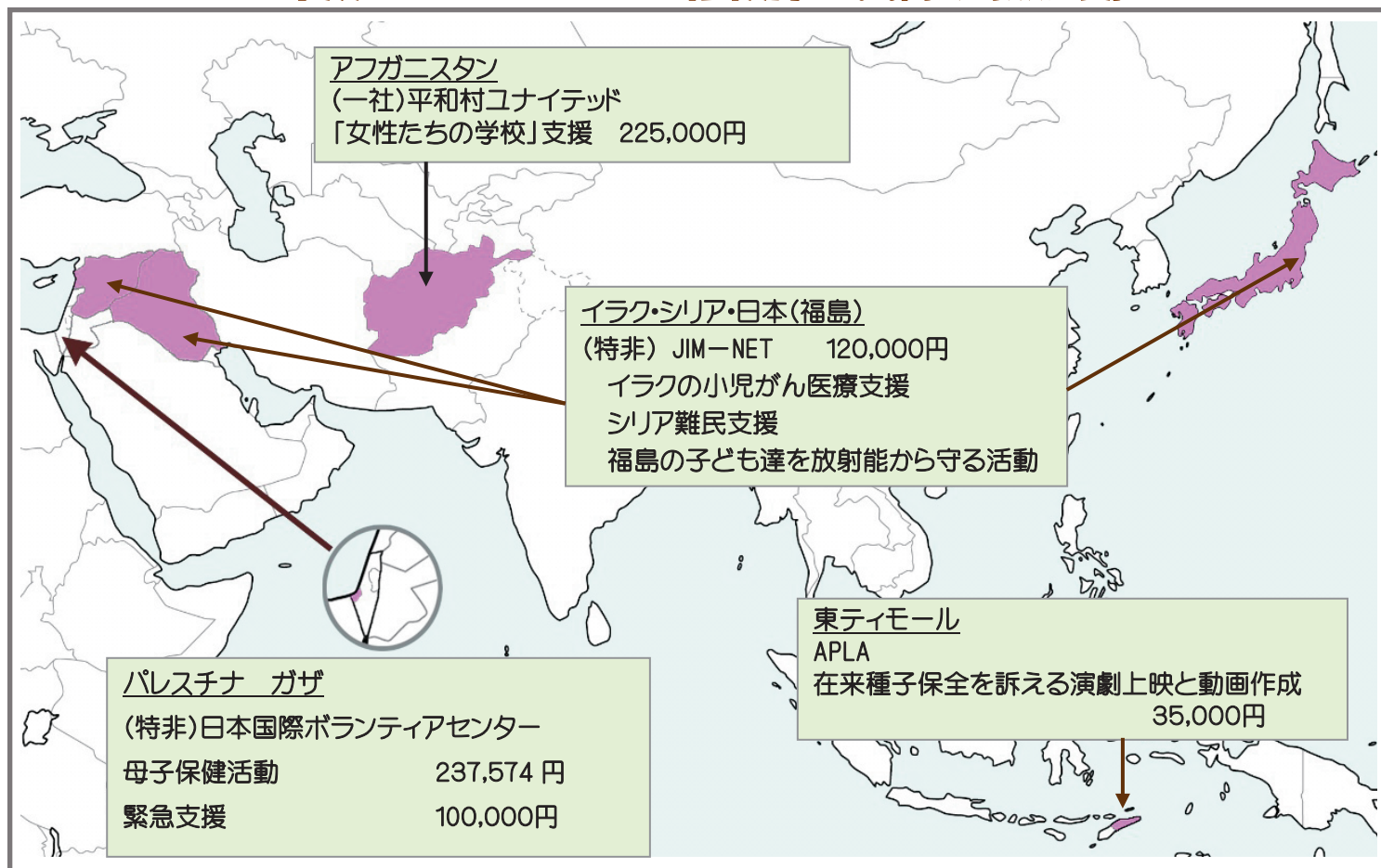
2021年よりたらちねこどもドックを受けた全員に「たらちねこどもドック手帳」を配布。

「事故当時小さかった子どもたちが成長し、大人になっても自分自身の健康を守って行けるように」との思いで作成された。検診結果は、前回の結果と見比べることが出来る様になっている。自分自身の健康を守っていくため、大切な記録手帳になる。

14年過ぎても人のいない家、営業できない商店街、田畑にあるフレコンバッグを見て復興への道は遠いと感じました。福島電力を使っていた者として「私にできる支援とは」を深く考えさせられる訪問でした。



2024 年度 WE21 ジャパン相模原の民際支援活動



<東日本大震災復興支援>

2024 年度も多くの方から寄付・募金をいただきました。
ありがとうございました。

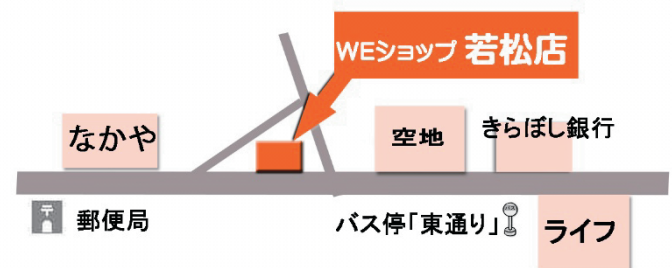
プロジェクト名	実施団体	金額	備考
甲状腺検診プロジェクト	(特非) いわき放射能 市民測定室たちね	233,500 円	3.11 をわすれないキャンペーン

若松店

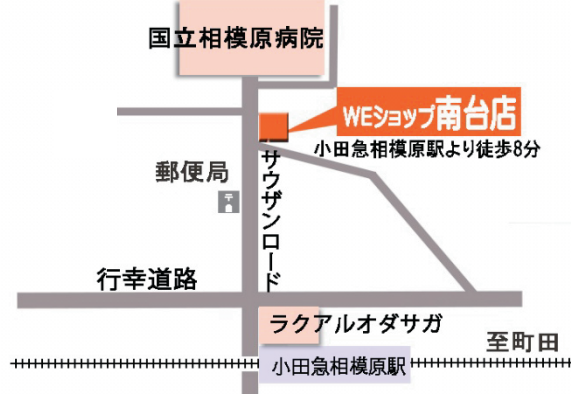
相模原市南区若松 4-13-3 TEL /042-744-9799

南台店

相模原市南区南台 6-15-17 TEL/ 042-746-5571



相模大野駅北口1番乗り場より約8分東通地下車1分
(北里大学病院行きまたは北里大学病院経由)



営業時間 : 平日 11:00~17:00 土曜 12:00~17:00 休業日 : 日曜・祝日・第2・第4土曜

発行 NPO 法人 WE21 ジャパン相模原 発行責任者 理事長 三池良子
〒252-0334 相模原市南区若松 4-13-3-102 TEL/042-744-9799
HP: <http://we21japan-sagamihara.com/>

